



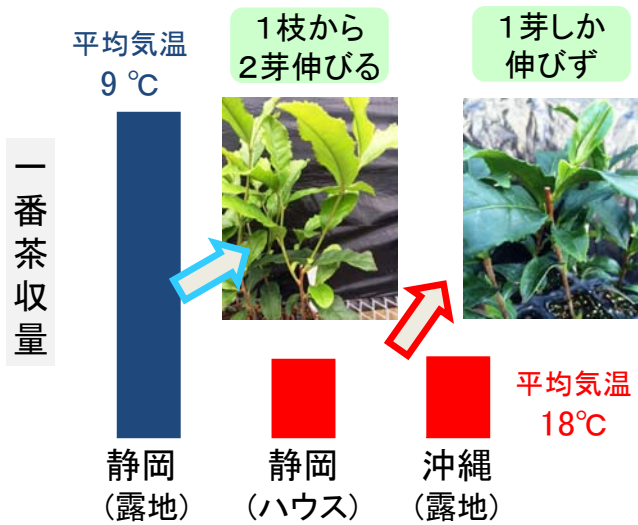
気温上昇の影響を受けにくいチャ品種の選定

(独)農研機構 野菜茶業研究所、沖縄県農業研究センター

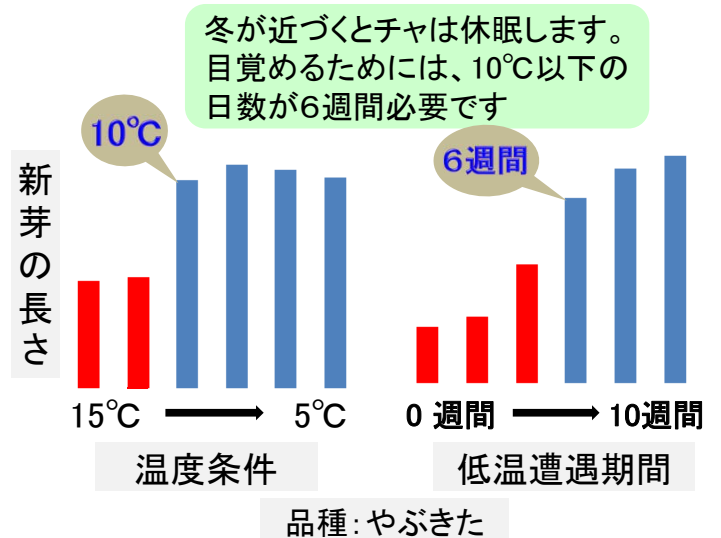


気候変動に伴う気温上昇により**一番茶が減収します**。原因は秋冬季の**低温不足**です。茶園では新芽の数が減り、芽伸びが悪くなります。この問題は将来、**南西諸島**で大きく現れます。有効な対策は**減収の小さい品種**への植え替えです。

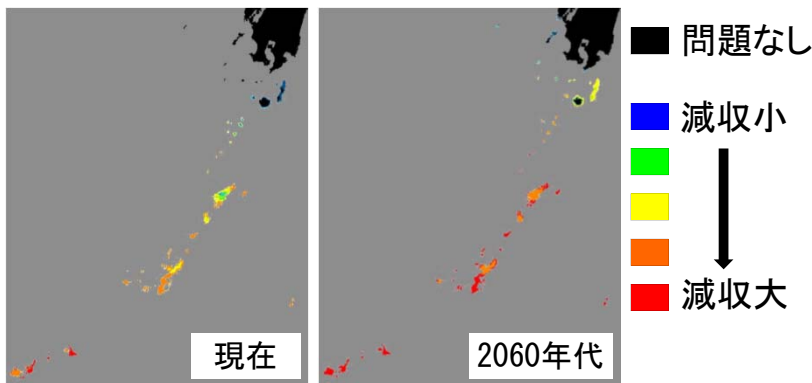
1 秋冬の気温上昇で一番茶が減収します



2 「低温不足」が減収の原因です



3 50年後に一番茶の減収が顕在化する地域は？



南西諸島で大幅な減収が顕在化します

4 対策は、減収の小さい品種への植え替えです！

☆推奨品種

高気温 適応性	品種名
高	静-印雑131、そうふう、くりたわせ さえみどり、あさつゆ、ゆたかみどり べにほまれ、べにふうき
低	やぶきた、さやまかおり、さきみどり ふうしゅん、かなやみどり、さえあかり

◎ **さえみどり**
品質優良で市場評価の高い品種です。

◎ **あさつゆ**
飲料用ブレンド茶に好適で需要が増加中です。

◎ **静-印雑131**
年5~6回収穫できて多収です。新栽培法で品質も高められます。

◎ **べにほまれ**
温暖化後の無霜条件下では、高品質の紅茶が有利に生産できます。

茶樹の寿命は50年を越えます
*** 今から備えを ***